



2019年6月19日

JR東日本秋田支社

津軽つながる交流都市づくり 弘前駅周辺の拠点づくりを進めます！

JR秋田支社は、2018年9月に青森県・弘前市と、地方創生にむけた、「津軽つながる交流都市づくり連携協定」(三者協定)を結び、弘前駅を観光の発信基地とし交流を促進する事業として、昨年度から津軽エリアの情報発信や、弘前駅周辺における連携イベントを進めてきました。

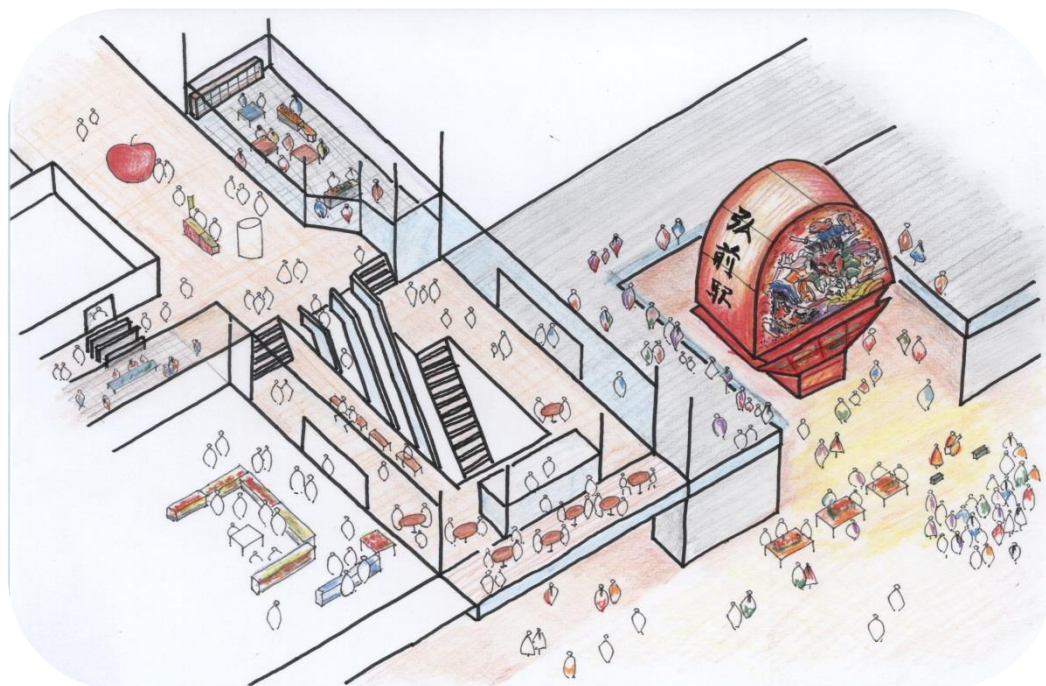
今年度、連携協定の取り組みを更に加速するため、社内に設置されているプロジェクトが中心となり、県・市などの公的機関や地域と積極的に連携し、これまで取り組んできた情報発信や地域イベントを強化するとともに、弘前駅周辺の賑わいと拠点づくりに取り組んでいきます。

1. 弘前駅のスペースを活用して自由通路周辺のにぎわい創出を目指します

弘前駅のスペースを人が集い交流する場にする事で、駅周辺のイベント利用など、自由通路周辺のにぎわい創出となる交流拠点づくりを目指します。

2. 津軽の魅力を発信できる施設の検討を進めます

弘前市や地域と連携して取り組んできた、「ねぶた小屋」を常設化するなど、津軽の魅力を発信できる施設・機能の検討を進めます。



【観光および交流拠点イメージ】